



CHARTERED JUNE 5th 1951



2011

東日本大震災により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く平穏な日々が送られますよう心よりお祈り申し上げますとともに、被災地の復興にむけて私達ワイズメンは今できることに精一杯取り組んでまいります。

主 題

- クラブ (主 題) “Pass it on to the next generation”
「次代に引き継ぐ」 生地 義治会長
- 国 際 (主 題) “Once More We Stand”
「心新たに立ち上がろう」 藤井 寛敏 (東京江東クラブ)
- ア ジ ア (主 題) “Once More We Stand”
「心新たに立ち上がろう」 高田 一彦 (横浜クラブ)
- 西日本区 (主 題) “Forward with Y's men's spirit in our hearts”
「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」 仁科 保雄 (京都キャピタル)
- 中 西 部 (主 題) “Enrich your Y's life with a broader perspective!!”
「豊かに、そして拡がりのあるワイズライフを!!」 松浦孝次 (大阪センテナリアル)

聖 句

目を覚ましていなさい。信仰に基づいてしっかり立ちなさい。雄々しく強く生きなさい。
何事も愛をもって行いなさい。 コリントの信徒への手紙 - 16章 13-14節

土佐堀クラブ60周年記念例会変更のお知らせ

親愛なるワイズメンの皆様

大阪土佐堀クラブでは5月21日に60周年記念例会で国内外の多くのワイズメンと共に祝い、親睦の時を持つべく前年度から準備を進めてまいりましたが、ご存知の通り、東日本大震災が発生し、さらに福島県の原子力発電所にも大きな被害がおよびました。被災地の皆様は大きな苦しみと悲しみの中にありながらも、再び立ち上がろうとされています。そのような状況下において、当クラブとしての選択の判断は大変難しいものがありましたが、今ほとにかく被災地の人々への支援活動が何よりも重要であると考え、記念例会としての開催は取りやめ、その趣旨を「東日本大震災復興支援のための《トーク&ライブコンサート》」に変更し、実施することに決定致しました。日程と会場に変更はありませんが、祝宴を取りやめ、参加費と時間帯を変更いたします。なお、参加チケットの販売を行なう予定です。詳細は4頁をご参照下さい。つきましてはここに、変更のお詫びを申し上げますと共に、あらためて「震災復興支援のための《トーク&ライブコンサート》」にご協力下さいますよう心よりお願い申し上げます。当クラブは当面、中西部や東西両日本区、そして日本YMCA同盟、土佐堀YMCAを通じての支援活動・災害復興支援に注力致しますのでご理解の上、ご了解頂きたくお願い申し上げます。

大阪土佐堀ワイズメンズクラブ会長 生地義治

4月 例会プログラム

日時：2011年4月19日(火) 18:30~20:20

会場：土佐堀YMCA会館902号室

司会：小路清一連絡主事

担当：Yサ・ユース事業委員会 (只野委員長、小坂井、小路、道関)

- | | |
|--|-------------|
| 1. 開会宣言・点鐘 | 生地 義治 会長 |
| 2. ワイズソング | — 同 |
| 3. ゲスト紹介 | 司 会 者 |
| 4. 聖句朗読・メッセージ | 水口美里メン |
| 5. 食前感謝 | 水口美里メン |
| 6. 晩餐と歓談 | — 同 |
| 7. ゲストスピーチ | |
| 大阪 YMCA の公益財団法人化について 土佐堀 YMCA 館長 神田尚人さん | |
| 8. ファンドオークション | * 献品をお願いします |
| 9. YMCA ニュース | 小路清一連絡主事 |
| 10. インフォメーション | 水口美里副書記 |
| 11. 誕生日・結婚記念日 | 生地 義治 会長 |
| 12. ニコニコ | 司 会 者 |
| 13. YMCA の歌 | — 同 |
| 14. 閉会宣言・点鐘 | 生地 義治 会長 |

4月の強調テーマ 〈YMCA サービス・ASF〉

YMCAの歴史に学び、使命を理解して、サポートの体制を強化しよう。 亀浦 正行 Yサ・ユース事業主任 (熊本にシクラブ)

役員会報告

岩田 晋

3月

例会報告

岡野 泰和

日 時：2011年3月29日（火）18:30～19:30

場 所：奥田事務所

出席者：生地会長、岩原、岡野、奥田、工藤、小森、小路、
只野、灰谷、牧口、水口、岩田

報告事項

- 3月例会 [3月15日（火）大阪YMCA902号室]
出席者：メンバー14名、メネット3名、ビジター1名
ゲスト なし 合計18名
出席率：14/20=70.0% ニコニコファンド：3,000円
60周年記念ファンド：18,300円
担当：ファンド事業委員会（水口、北村、坂本）
内容：スピーチ：奥田メン 「ミャンマー事情について」
- 60周年記念例会に関する緊急打合せ（3月19日19:05～20:30、土佐堀YMCA6階）
出席者：生地、工藤、北村、福永、灰谷、小森、水口、
奥田、永井、牧口、岩田
①延期 ②中止 ③震災支援イベントに変更
上記3点について種々協議の結果、③案で進めることで決定
- 東北・関東太平洋沖地震震災に関する緊急救援募金街頭活動（大阪YMCA主催）
3月21日、26日、27日各10:00～12:30、12:30～15:00
於 梅田 阪急百貨店前・阪神百貨店前
3月21日 土佐堀クラブからの参加者：岩田、北村、
工藤、小森、小路。募金合計 212,212円

協議事項

- 4月クラブ例会 [4月19日（火）18:30～20:20 大阪YMCA 9階902号室]
強調月間：YMCA サービス・ASF
担当：Yサ・ユース事業委員（只野委員長、小坂井、小路、道関）司会：小路連絡主事
ゲストスピーカー：土佐堀YMCA 神田館長「大阪YMCAの公益財団法人化について」
- 西日本区大会 [6月11日～12日、京都]の出席者再確認。申込締切り：4月20日。
- 東日本大震災支援イベント（仮）について（工藤委員長）プログラム内容の変更、他クラブへの連絡、経緯など。後援、共催について大阪YMCAに依頼する。
60周年記念実行委員会は東日本大震災復興支援イベント実行委員会（震災復興支援イベントと称す）と改称し引き続きイベント開催を準備する。
- 土佐堀YMCAへの寄附について
60周年記念事業の予算から土佐堀YMCAへクリスマスツリー購入のための資金を寄附する事を決定した。
- 今後の予定
*4月度第2例会役員会・5月号ブリテン委員会
3月29日（火）18:30～ 奥田事務所
*60周年記念事業委員会
3月8日（火）18:30～ 奥田事務所

未曾有の被害をもたらされた東日本大震災が3月11日に発生しました。被災地の状況を按じながら、時を追うごとに増えていく被災者の数にただただ胸がしめつけられる思いでした。日々刻々と被害状況が明らかになるなか、四日後の15日に3月例会が開催されました。

開会にあたり今回の震災の犠牲者に哀悼の意を込め、全員で黙祷を捧げました。

晚餐と歓談のあと、奥田時夫メンがミャンマー事情について、たくさんの写真を交えながら昨年12月に訪問された様子を中心にお話しいただきました。とくに孤児院の状況や現地でYMCAが行っている保育プログラムについて詳しく報告して頂きました。過酷な状況に置かれている孤児たちの環境を少しでも改善する多くの努力がなされていることを知るとともに、孤児を生む根本的な社会状況の改善の難しさに心を痛めました。



ドーピン孤児院の昼食風景（全体の半数約500名）



国立女子孤児院（マンダレー唯一の女子孤児院）



例会には大阪河内クラブの正野忠之メンがゲストとして参加され、今回のスピーカーの奥田メンに河内クラブの例会スピーチの御礼のプレゼントを手渡されました。

IBC & International

<アンニョン KOREA>

岩田 晋

シリーズ 韓国の石に見る日本 ⑥

思いがけなく知った 日本人の記念碑

今年の韓国の旧正月は2月3日でした。韓国の人にとって旧正月は一大行事。この日をはさんで三日間が公休日となりました。ソウル市内も、この時ばかりは静まり返り、クルマや人の姿もまばらです。今回の滞在目的は地方を廻ることにあったのですが、地方へ向かう列車やバスはチケットが取れませんので、ソウルの下宿でおとなしくしていようかと考え、大学の図書館で借りて来た、京畿道の近代史の本のページをめくっていました。すると、日本人牧師の名前が目に飛び込んで来ました。名前は「乗松雅休(のりまつまさやす)」。1900年代の前半、日本人として初めてキリスト教を布教したといい、さらに、スウオン(水原)にその碑があるという。この話を知ったとたん、いても立ってもいられなくなり、スウオンへ行くことにしました。ソウルから1時間ばかりの通勤距離にありますので電車は頻繁にあり、難なく着くことができました。乗松牧師が亡くなった後、信者たちが建てた碑は長安洞にあるとのことですので、とりあえず、バスに乗り換え、「長安洞」なるところで降りましたが、それからが問題でした。スーパーに飛び込んで尋ねても、通りがかりの人に訊いても「知らない」との返答。「長安洞の教会」という余りにも漠然とした情報。日本と違って、韓国には教会が沢山あります。長安洞と呼ばれる地域は広く、さてどうしたものかと思いましたが、教会を歩くより仕方がないだろうと思い、歩き始めました。(7)



教会の片隅にひっそりと建つ乗松牧師の記念碑

(7) 川の畔にある教会は3ヶ所目でした。旧正月の礼拝を済ませた信者の人たちが出て来る教会の庭の奥に、小高い丘に碑のようなものがポツンと見えました。条件反射的に碑に向かって走りました。碑には「乗松雅休」の四文字がはっきりと見えます。碑の文面から、彼は1921(大正10)年に小田原で病没し、碑は1年後に建てられたことがわかります。そして、「朝鮮弟妹一同」とあり、朝鮮の信者から慕われていたことがうかがえます。教会の人の話によれば、1896(明治29)年に朝鮮へ渡り、1900(明治33)年から1914(大正3)年にかけてスウオンに住み、朝鮮の人たちと同じ白い民族服を身につけ、朝鮮の言葉を話し、伝道に力を注いだといいます。さらに、日本人だからとおごることなく、極めて慎ましやかな生活であったと伝えられています。私は、その一週間後に、朝鮮の民族衣装に身を包んでもうひとりの日本人の墓を訪ねることになります。

土佐堀クラブ60周年 IBC招請中止のお知らせ

親愛なるIBCの皆様

大阪土佐堀ワイズメンズクラブ会長 生地 義治

私達土佐堀クラブでは2011年5月21日に設立60周年記念例会で国内外から多くの仲間と共に祝い、親睦の時を持つべく準備を進めてまいりました。しかし既にニュースでご存知だと思いますが、日本の東北地方を中心に東日本で大きな地震が発生し、続いて福島県の原子力発電所に大きな被害が発生し、被災地は大きな苦しみと悲しみの中にあります。私達のいる大阪を含む西日本は今のところ直接的な被害はなく大丈夫ですのでご安心ください。しかし、今後の状況は不確定です。今はいかに被災地の人々へ日本全体で力を合わせ支援活動が最も大切だと考えています。

土佐堀クラブでは皆様をお迎えするためにIBCナイトや観光バスでのツアーの準備を進めておりましたが、現状での不安な中で、十分なおもてなしと安全面に保障がないということで、非常に残念ではあるのですが、お招きを中止することを決定いたしました。

土佐堀クラブとしては今後、中西部や東西両日本区、そして日本YMCA同盟、土佐堀YMCAと共にこの大震災で傷ついた人々の支援活動、災害復興支援に力を結集します。私どもの心情をどうか御理解頂きたくお願いを申し上げます。

なお、震災の復興活動が落ち着けば、あらためて皆様にお目に掛かり友情を深める機会を持ちたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

～大阪土佐堀クラブ60周年記念例会改め～

今できること 東日本大震災復興支援

《トーク&ライブコンサート》

日時：2011年5月21日(土) 午後2時～4時
場所：大阪YMCA会館大ホール
会費：1,000円

久保田五十一氏のトーク

出演者：久保田五十一(くぼた いそかず)氏
ミズノテクニクス プロバットマイスター
イチローや松井秀喜選手のバット作りを通して、物づくりの大切さなどを語っていただきます。2003年 厚生労働省「現代の名工」に認定。2005年 黄綬褒章受賞。

メモリアル・ヒーリング・ライブ

～和楽器・ピアノ・おどり 夢のコラボレーション～
出演者：ピアノ 佐野多由子(さの たゆこ)
尺八 篠笛 山口 整萌(やまぐちせいも)
おどり 珠希 星佳(たまき せいか)

チケットを販売いたします。ワイズメン・メネットの皆様、ご友人、お知り合いにも声をかけ、お誘いいたしますよう、協力のほど宜しくお願いいたします。

売り上げは全額土佐堀YMCAから日本YMCA同盟を通じて東日本大震災の復興支援募金に充てられます。

お問合せ：大阪土佐堀ワイズメンズクラブ 工藤 義正
PCメール：ys-kudo@m4.kcn.ne.jp
携帯メール：a2b3-rh@docomo.ne.jp
携帯：090-8792-6600
電話：0742-44-6815

京都パレスクラブ40周年記念例会

中止のお知らせ

4月16日に予定されていた京都パレスクラブ40周年記念例会は東日本大震災の影響により中止される事となりました。

YMCAニュース

■第216回大阪YMCA 早天祈祷会

日時：4月15日(金) 7:30～8:30

会場：大阪YMCA会館10Fチャペル

奨励：磯晴久司祭(日本聖公会 石橋聖トマス教会)

■東日本大震災・東北地方太平洋沖地震 募金活動ご協力のお願い

YMCAでは被災された人々の救援・復興を目的に、災害支援本部を立ち上げ、緊急支援活動及び被災地のための募金活動を全国で展開します。また、中長期にわたる支援も視野に入れ、特に災害の際に弱者となる子どもや高齢者、障がい者、在住外国人などの方々のためにできることに、全力を尽くしてまいります。募金は大阪YMCA・日本YMCA同盟を通して現地のYMCAや被災地の支援にあてられます。募金の入金口座：三菱東京UFJ銀行 大阪為替替集中支店 普通預金 No.0230050 財団法人大阪キリスト教青年会(通信欄に「東日本」と明記ください)

<連絡先> 大阪YMCA 担当：立山・北野

TEL：06-6441-0894 FAX：06-6445-0297

E-mail：info@osakaymca.or.jp

▽4月の予定

5日(火)実行委員会(18:30～) 奥田事務所

19日(火)クラブ例会(18:30～) 土佐堀YMCA902号室

26日(火)第二例会・役員会(18:30～) 奥田事務所

26日(火)ブリテン委員会(19:30～) 奥田事務所

▽5月の予定

8日(火)チャリティコンサート実行委員会(18:30～) 奥田事務所

17日(火)クラブ例会(14:00～) 土佐堀YMCA

24日(火)第二例会・役員会(18:30～) 奥田事務所

24日(火)ブリテン委員会(19:30～) 奥田事務所

▽4月の誕生日おめでとう

10日 灰谷隅夫

▽4月の結婚記念日おめでとう

5日 井澤靖子 5日 灰谷隅夫 6日 福永 勝・稔子

17日 生地義治・絹江 26日 道関和宏・あゆ子

<今月の題字写真> 無 被災地より伝わる衝撃的な映像に言葉を無くし、自然の猛威を前に無力感で胸が痛い。それでも人は共にそこから立ち上がる。一つになろう。(Y)

3月例会出席者数

メンバー 14名
メネット 3名
コメント 0名
ビジター 1名
ゲスト 0名
出席者合計 18名

3月例会出席率

会員例会出席者 14名
メーキャップ 0名
合計 14名
現会員数 21名
出席率対象数 20名
出席率 70.0%

B F
切手 0pt
現金 0pt
今期累計 0pt

ニコニコ

3月分 3,000円
今期累計 63,977円

TOSファンド

3月分 0円
今期累計 0円
残高合計 1,311,060円
60周年ファンド
3月分 18,300円
合計 220,454円